

# 地域食材の給食「おかわり！」



最上地域の食材を使った「おいしいふるさと給食」が2日、真室川町内の3保育施設で提供され、子どもたちが地元が誇る味を楽しんだ。

安楽城、釜淵の両保育所とたんぽぽこども園の3施設で、地元製麺業者のキクイモ入りうどんや、鮭川村の養鶏業者が育てた「やまがた最上どり」の唐揚げなど3品が並んだ。

## 真室川の3保育施設

このうち安楽城保育所(須田綾子所長)では、調理師がメニューを紹介すると、子どもたちは「はやくいたadakimasuしようよ」と待ち切れない様子。ずずっと勢いよくうどんをすすって食感を楽しんだ。年長の高橋侑聖ちゃん(6)は「5杯食べた。めっちゃおいしい」と話していた。郷土愛を醸成しようと町教育委員会が企画した。

地元製麺業者が製造したうどんなどを子どもたちが味わった「おいしいふるさと給食」  
真室川町・安楽城保育所